

「金沢市道路構造物等損傷【事故】報告システム」

スマートフォン入力の手引き

1. 事故位置【座標と地図】

①地図アプリ「Google マップ(Android、iPhone)」や「Apple マップ(iPhone)」を開きます。

②事故位置をタップし、ターゲットフラグ📍を表示します。

③ターゲットフラグ📍をタップすると座標(緯度・経度)が表示されます。

④座標(緯度・経度)をメモ・コピーします。

・Google マップの場合 :「36.561045,136.656571」と表示されます。

・Apple マップの場合 :「北 36.561045°, 東 136.656571°」と表示されます。

※報告システムでは、次の数字の入力が必要となります。

緯度(北緯)は前方の「36.561045」／ 経度(東絆)は後方の「136.656571」

⑤地図を「スクリーンショット」機能により画像として保存します。

2. 損傷写真

⑥損傷した道路構造物を撮影し画像として保存します。

・(アングル 1) 事故現場の背景写真

・(アングル 2) 構造物の損傷内容がわかる写真

・(アングル 3) 方向を変えて状況の分かりやすい写真

※報告システムでは、画像は5枚(内訳:地図1枚、損傷写真4枚以内)まで添付できます。

3. 報告システム入力

⑦金沢市スマート申請・「金沢市道路構造物等損傷【事故】報告システム」を開きます。

[リンク] <https://ttzk.graffer.jp/city-kanazawa/smart-apply/apply-procedure-alias/jiko-houkoku>

・左の QR コードから接続できます。



⑧入力フォームに従い、必要事項を入力してください。

・修繕の「必要」「不要」を、同システムから回答します。

4. 道路構造物の種類(選択)

防護柵 (ガードレール)	防護柵 (ガードパイプ)	街路樹 (高木)	街路樹 (低木)
視線誘導標 (デリネーター)	道路反射鏡 (カーブミラー)	道路照明灯 (街路灯)	
車止め (ボラード)	歩車道境界ブロック (縁石)	側溝	橋高欄